第４３回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）に参加しました！

10 月 23 日に、大網白里市で第 43 回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）が実施され、大網白里市立増穂北小学校が会場となった避難所運営訓練に、千葉県災害福祉支援チーム（DWAT）の 9 名（リーダー養成・先遣チーム員養成研修修了者）が参加しました。

当日は、大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（JRAT）のチーム員と連携し、要配慮者対応の訓練を行いました。具体的な訓練内容として、先遣チームが避難所内や周辺環境の状況を把握し、支援チームに引継ぎを行いました。支援チームは、避難所に避難されている、避難者の方々のニーズを聞き取るアセスメントラウンドや、何でも相談所の開設、環境整備として体育館周辺や、トイレ等の環境を確認し、対応が必要な箇所は写真を撮って記録をとりました。

また、JRAT、避難所運営委員会、大網白里市職員の方々を集って、連絡調整会議を開きました。連絡調整会議では、アセスメントラウンドや何でも相談所に相談があった事例について、報告・共有し、対応が必要なケースについて、今後の対応について、話し合いを行いました。

今回訓練に参加することができ、今までの机上の学びに加えて、支援の体験をすることで、実践力を強化することができました。今後は市町村の防災訓練への参加や、千葉県 DWAT としての訓練の企画実施を図っていきます。

何でも相談所での様子

アセスメントラウンド（JRAT 同行）

連絡調整会議の実施

DWAT チーム員（集合写真）

【お問い合わせ先：福祉施設経営支援班 Tel 043-245-2940】